

01 区分	1: 新規	2: 更新	3: 工種追加
	4: 資格追加	5: 合併等	6: 再認定

02 業者コード		
03 建設業許可番号	-	

04 適格組合特例	適用希望 ・ 希望無
-----------	------------

競争参加資格審査申請書(工事)

令和 3・4 年度において、貴社で行われる工事の契約に係る競争に参加するために必要な資格の審査を申請します。
 なお、以下のとおり宣誓するとともに、この申請書及び添付書類の内容については、事実と相違しないことを誓約します。
 ・令和3・4年度工事等の競争参加資格に関する要領(以下、「要領」という。)第7条に定める欠格要件に該当しないこと。
 ・経常建設共同企業体にあつては、要領第8条3号ア及びウからコの要件を満たしていること。
 ・要領第9条第3項に定める資格審査特例の適用を求める事業協同組合にあつては、要領第9条3項及び4項の要件を満たしていること。

令和 年 月 日

東日本高速道路株式会社 殿

[05] 本社(店)郵便番号 - [06] 法人番号

フリガナ

[07] 本社(店)住所

フリガナ

[08] 商号又は名称

[09] 役職

フリガナ

代表者氏名

フリガナ

[10] 担当者氏名

[11] 本社(店)電話番号

[12] 担当者電話番号

(内線番号)

[13] 本社(店)FAX番号

[14] 電子入札用ICカードの登録番号

[15] メールアドレス

(16 代理申請時使用欄)

[16] 申請代理人 申請代理人郵便番号

申請代理人住 所

申請代理人電話番号

申請代理人氏 名

[17] 外資状況	1 外国籍会社 [国名: <input type="text"/>]	2 日本国籍会社 [国名: <input type="text"/> (外資比率: 100%)	3 日本国籍会社 [国名: <input type="text"/>] [国名: <input type="text"/> (外資比率: <input type="text"/> %) (外資比率: <input type="text"/> %)
-----------	--	---	--

[18] 営業年数 年

[19] 総職員数 (人)

業者コード 商号又は名称

工種毎完成工事高内訳表

(単位：千円)

申請希望(○ or △)																	希望工種数:0	
競争参加資格希望 工種区分	土木工事	土木補修 工事	舗装工事	PC橋 上部工 工事	鋼橋 上部工 工事	橋梁補修 工事	建築工事	電気工事	通信工事	管工事	塗装工事	造園工事	道路 付属物 工事	機械設備 工事	受配電 設備工事	交通情報 設備工事	その他	許可業種 年間平均 完成工事高
	建設業法上の建設工事																	
01 土木一式																		
02 建築一式																		
03 大工																		
04 左官																		
05 とび・土工・コンクリート																		
06 石																		
07 屋根																		
08 電気																		
09 管																		
10 タイル・れんが・ブロック																		
11 鋼構造物																		
12 鉄筋																		
13 舗装																		
14 しゅんせつ																		
15 板金																		
16 ガラス																		
17 塗装																		
18 防水																		
19 内装仕上																		
20 機械器具設置																		
21 熱絶縁																		
22 電気通信																		
23 造園																		
24 さく井																		
25 建具																		
26 水道施設																		
27 消防施設																		
28 清掃施設																		
29 解体																		
その他																		
希望工種合計																		0

総合評定値通知書完成工事高合計

- 1 総合評定値通知書に記載されている「建設業法上の建設工事」ごとの年間完成工事高を、当社の定める「競争参加資格希望工種区分」に分割もしくはそのまま転記してください。
- 2 最右列に記載されている「許可業種年間平均完成工事高」は、総合評定値通知書における「建設業法上の許可業種」ごとの年間平均完成工事高と同一にしてください。
- 3 【申請区分が「工種追加」以外の場合】申請を希望する工種について、「競争参加資格希望工種区分」の上部(「申請希望(○ or △)」欄)に「○」を記入してください。
 【申請区分が「工種追加」の場合】「競争参加資格希望工種区分」の上部(「申請希望(○ or △)」欄)に、既認定工種には「○」を、今回追加を希望する工種には「△」を記入してください。

業者コード																			商号又は名称																		
-------	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--------	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--

業態調書(希望する工事エリア・工事の内容)

発注機関 工事内容 工事エリア	土木工事						土木補修工事			舗装工事	PC橋上部工事	鋼橋上部工事	橋梁補修工事				建築工事	電気工事	通信工事	管工事	塗装工事		造園工事	道路付属物工事				機械設備工事									受配電設備工事			交通情報設備工事								
	A	B	C	D	E	F	A	B	C	A	A	A	A	B	C	D	A	A	A	A	A	B	A	A	B	C	D	A	B	C	D	E	F	G	H	I	A	B	C	A	B	C	D	E	F	G		
北海道																																																
東北																																																
関東																																																
新潟																																																

記載要領

- 希望する工事エリア・工事の内容については、希望する「工事エリア」(各発注機関)に対し、希望する工事種別の「工事内容」(コード:A~I)が、それぞれ該当する箇所に「○」を記入してください。
- 希望する工事内容は、様式1-2において希望した工事種別に該当するものであれば、複数を選択できます。
- 様式1-2において希望した工事種別の欄以外には、「○」を記入しないでください。仮に記入されていた場合は、「無効」として処理しますのでご注意ください。
- 希望する工事エリアは、当社(NEXCO東日本)の当社・支社・工事事務所・管理事務所が所属する各発注機関の区域(支社単位)です。なお、本社発注の場合は「関東」が工事エリアになります。

(希望する工事の内容／選択するコード一覧)

工事種別	土木工事						土木補修工事			舗装工事	PC橋上部工事	鋼橋上部工事	橋梁補修工事				建築工事	電気工事	通信工事	管工事	塗装工事		造園工事	道路付属物工事				機械設備工事									受配電設備工事			交通情報設備工事									
	A	B	C	D	E	F	A	B	C	A	A	A	A	B	C	D	A	A	A	A	A	B	A	A	B	C	D	A	B	C	D	E	F	G	H	I	A	B	C	A	B	C	D	E	F	G			
希望する工事の内容	土工	構造物	地すべり	軟弱地盤	トンネル	のり面	のり面	トンネル	構造物	舗装	上部工(PC橋)	上部工(鋼橋)	上部工(PC橋・RC橋)	上部工(鋼橋等)	橋梁付属物	床版	建築	電気	通信	管	建物・橋梁塗装	区画線	造園	防護さく	遮音壁	標識	トンネル内装	トンネル非常用設備	トンネル換気設備	集塵機設備	車重計設備	軸重計設備	エレベーター昇降設備	クレーン設備	ポンプ設備	清掃点検等自動化設備	受配電設備	自家発電設備	無停電電源設備・直流電源設備	遠方監視制御設備・情報交換設備・情報ターミナル設備	伝送交換設備・衛星通信設備	可変式道路情報板設備・可変式速度規制標識設備・信号機設備	画像設備	気象観測設備・交通量計測設備	再放送設備・トンネル内拡声放送設備	ハイウェイラジオ設備	無線通信設備・トンネル内ラジオ	路車間情報設備・ETC設備	料金收受設備

業者コード 商号又は名称

業態調書(技術者情報)

検定種目	級別・種別	人数
施 工 管 理 技 士	建設機械施工技士	一級 二級
	土木施工管理技士	一級
二級		土木 鋼構造物塗装 薬液注入
建築施工管理技士		一級
	二級	建築 躯体 仕上げ
	電気工事施工管理技士	一級
二級		
技 士	管工事施工管理技士	一級
		二級
電 気 通 信 工 事 施 工 管 理 技 士	電気通信工事施工管理技士	一級
		二級
造 園 施 工 管 理 技 士	造園施工管理技士	一級
		二級

技術部門	選択科目・資格区分コード	人数	
技 術 士	建設	「鋼構造及びコンクリート」 その他	
	農業	「農業農村工学」	
	電気電子部門	—	
	機械	「流体機器」又は「熱・動力エネルギー機器」 その他	
	上下水道	「上水道及び工業用水道」 その他	
	森林	「林業・林産」 「森林土木」	
	衛生工学	「水質管理」 「廃棄物・資源循環」 その他	
		建築士	一級建築士 二級建築士 木造建築士
			建築設備士

技術部門	選択項目	人数	
技 術 士	「鋼構造及びコンクリート」 建設部門に係る選択科目のうち「鋼構造及びコンクリート以外のもの」		
	「農業農村工学」 電気電子部門に係る選択科目		
	「流体機器」又は「熱・動力エネルギー機器」 機械部門に係る選択科目のうち「流体機器」又は「熱・動力エネルギー機器」以		
	「上水道及び工業用水道」 上下水道部門に係る選択科目のうち「上水道及び工業用水道」以外のもの		
	「林業・林産」 「森林土木」		
	「水質管理」 「廃棄物・資源循環」		
	衛生工学に係る選択科目のうち「水質管理」、「廃棄物・資源循環」以外のもの		
	総合技術監理部門		

技術部門	選択項目	人数	
そ の 他 資 格	電気主任技術者	第一種電気主任技術者 第二種電気主任技術者 第三種電気主任技術者	
		電気工事士	第一種電気工事士
		無線技術士	第一級陸上無線技術士 第二級陸上無線技術士
	総合無線通信士		第一級総合無線通信士 第二級総合無線通信士
		電気通信主任技術者	伝送交換 線路
	浄化槽設備士	—	

その他設計技術者資格		人数
R	専門とする部門	
C	道路 鋼構造及びコンクリート その他	
C		
M		
必ず記入してください		
合計		
実人数		
監理技術者資格者証及び監理技術者講習修了証の所持者数		

様式1-5〔平成3・4年度 東日本高速道路株式会社申請用(法人・個人事業者、事業協同組合用)〕

業者コード

商号又は名称

営 業 所 一 覧 表

番号	営業所名称	郵便番号	所在地	電話番号(上段)	建設業許可業種(上段)																														
				FAX番号(下段)	営業区 域 (下段)																														
					土	建	大	左	と	石	屋	電	管	夕	鋼	筋	舗	し	板	力	塗	防	内	機	絶	通	圍	井	具	水	消	清	解		

記載要領

- 1 本表は、申請日時点において作成すること。
- 2 「営業所名称」欄には、経営事項審査を受けた建設業の許可を有する全ての本店又は支店等営業所の名称を記載すること。
- 3 「所在地」欄には、営業所の所在地を上段から左詰めで記載すること。
- 4 「電話番号」欄及び「FAX番号」欄には、上段に電話番号を、下段にFAX番号を記載すること。この場合においては、市外局番、市内局番及び番号を、「-（ハイフン）」で区切り記載すること。

01 区分	1: 新規	2: 更新	3: 工種追加	02 業者コード	
	4: 資格追加	5: 合併等	6: 再認定	03 建設業許可番号	

競争参加資格審査申請書(工事)

令和 3・4 年度において、貴社で行われる工事の契約に係る競争に参加するために必要な資格の審査を申請します。
 なお、以下のとおり宣誓するとともに、この申請書及び添付書類の内容については、事実と相違しないことを誓約します。

- ・令和3・4年度工事等の競争参加資格に関する要領(以下、「要領」という。)第7条に定める欠格要件に該当しないこと。
- ・経常建設共同企業体にあつては、要領第8条3号ア及びウからコの要件を満たしていること。
- ・要領第9条第3項に定める資格審査特例の適用を求める事業協同組合にあつては、要領第9条3項及び4項の要件を満たしていること。

令和 年 月 日
 東日本高速道路株式会社 殿

04 構成員情報	(名称)	(業者コード)	(建設業許可番号)
構成員1			
構成員2			
構成員3			

05 本社(店)郵便番号 - 06 法人番号

フリガナ
 07 本社(店)住所

フリガナ
 08 商号又は名称

09 役職

フリガナ
 代表者氏名

フリガナ
 10 担当者氏名

11 本社(店)電話番号

12 担当者電話番号
 (内線番号)

13 本社(店)FAX番号

14 電子入札用ICカードの登録番号

15 メールアドレス

(16 代理申請時使用欄)

16 申請代理人 申請代理人郵便番号
 申請代理人住 所
 申請代理人氏 名

申請代理人電話番号

17 外資状況

1 外国籍会社 [国名: <input type="text"/>]	2 日本国籍会社 [国名: <input type="text"/> (外資比率: 100%)	3 日本国籍会社 [国名: <input type="text"/>] [国名: <input type="text"/> (外資比率: %) (外資比率: %)
--	---	--

18 営業年数 年

19 総職員数 (人)

業者コード 商号又は名称

工種毎完成工事高内訳表

(単位：千円)

申請希望(○)																	希望工種数:0		
競争参加資格希望 工種区分	土木工事	土木補修 工事	舗装工事	PC橋 上部工 工事	鋼橋 上部工 工事	橋梁補修 工事	建築工事	電気工事	通信工事	管工事	塗装工事	造園工事	道路 付属物 工事	機械設備 工事	受配電 設備工事	交通情報 設備工事	その他	許可業種 年間平均 完成工事高	
建設業法上の建設工事																			
01 土木一式																			
02 建築一式																			
03 大工																			
04 左官																			
05 とび・土工・コンクリート																			
06 石																			
07 屋根																			
08 電気																			
09 管																			
10 タイル・れんが・ブロック																			
11 鋼構造物																			
12 鉄筋																			
13 舗装																			
14 しゅんせつ																			
15 板金																			
16 ガラス																			
17 塗装																			
18 防水																			
19 内装仕上																			
20 機械器具設置																			
21 熱絶縁																			
22 電気通信																			
23 造園																			
24 さく井																			
25 建具																			
26 水道施設																			
27 消防施設																			
28 清掃施設																			
29 解体																			
その他																			
希望工種合計																			0

- 1 総合評定値通知書に記載されている「建設業法上の建設工事」ごとの年間完成工事高を、当社の定める「希望工種区分」に分割もしくはそのまま転記してください。
- 2 最右列に記載されている「許可業種年間平均完成工事高」は、総合評定値通知書における「建設業法上の許可業種」ごとの年間平均完成工事高と同一にしてください。
- 3 「競争参加資格希望工種区分」の上部(「申請希望(○)」欄)に「○」を記入してください。

総合評定値通知書完成工事高合計

業者コード		商号又は名称	
-------	--	--------	--

業態調書(希望する工事エリア・工事の内容)

工事種別 発注機関 工事内容 工事エリア	土木工事						土木補修工事			舗装工事	PC橋上部工事	鋼橋上部工事	橋梁補修工事				建築工事	電気工事	通信工事	管工事	塗装工事	造園工事	道路付属物工事				機械設備工事									受配電設備工事			交通情報設備工事								
	A	B	C	D	E	F	A	B	C	A	A	A	A	B	C	D	A	A	A	A	A	B	A	A	B	C	D	A	B	C	D	E	F	G	H	I	A	B	C	A	B	C	D	E	F	G	
北海道																																															
東北																																															
関東																																															
新潟																																															

記載要領

- 希望する工事エリア・工事の内容については、希望する「工事エリア」(各発注機関)に対し、希望する工事種別の「工事内容」(コード:A~F)が、それぞれ該当する箇所「○」を記入してください。
- 希望する工事エリアは、当社(NEXCO東日本)の当社・支社・工事事務所・管理事務所が所属する各発注機関の区域(支社単位)です。なお、当社発注の場合は「関東」が工事エリアになります。

(希望する工事の内容／選択するコード一覧)

工事種別 コード	土木工事						土木補修工事			舗装工事	PC橋上部工事	鋼橋上部工事	橋梁補修工事				建築工事	電気工事	通信工事	管工事	塗装工事	造園工事	道路付属物工事				機械設備工事									受配電設備工事			交通情報設備工事											
	A	B	C	D	E	F	A	B	C	A	A	A	A	B	C	D	A	A	A	A	A	B	A	A	B	C	D	A	B	C	D	E	F	G	H	I	A	B	C	A	B	C	D	E	F	G				
希望する工事の内容	土工	構造物	地すべり	軟弱地盤	トンネル	のり面	のり面	トンネル	構造物	舗装	上部工(PC橋)	上部工(鋼橋)	上部工(PC橋・RC橋)	上部工(鋼橋等)	橋梁付属物	床版	建築	電気	通信	管	建物・橋梁塗装	区画線	造園	防護さく	遮音壁	標識	トンネル内装	トンネル非常用設備	トンネル換気設備	集塵機設備	車重計設備	軸重計設備	エレベーター昇降設備	クレーン設備	ポンプ設備	清掃点検等自動化設備	受配電設備	自家発電設備	無停電電源設備・直流電源設備	遠方監視制御設備・情報交換設備	伝送交換設備・衛星通信設備	可変式道路情報板設備・可変式速度規制標識設備・信号機設備	画像観測設備・交通量計測設備	気象観測設備	再放送設備・トンネル内拡声放送設備	ハイウェイラジオ設備	無線通信設備	トンネル内ラジオ	路車間情報設備・ETC設備	料金収受設備

業者コード 商号又は名称

業態調書(技術者情報)

	検 定 種 目	級別・種別	人 数
	施	建設機械施工技士	一 級
二 級			
工	土木施工管理技士	一 級	
		二 級	土木
			鋼構造物塗装 薬液注入
管	建築施工管理技士	一 級	
		二 級	建築
			躯体 仕上げ
理	電気工事施工管理技士	一 級	
		二 級	
技	管工事施工管理技士	一 級	
		二 級	
士	電気通信工事施工管理技士	一 級	
		二 級	
	造園施工管理技士	一 級	
		二 級	

	技術部門	選択科目・資格区分コード	人 数
	技	建設	「鋼構造及びコンクリート」
その他			
術	農業	「農業農村工学」	
	電気電子部門	—	
士	機械	「流体機器」又は「熱・動力エネルギー機器」	
		その他	
	上下水道	「上水道及び工業用水道」	
		その他	
	森林	「林業・林産」	
		「森林土木」	
	衛生工学	「水質管理」	
		「廃棄物・資源循環」	
	建築士	一級建築士	
		二級建築士	
等	建築設備士	—	

	技術部門	選択項目	人 数
	技 術 士	総合技術監理部門	「鋼構造及びコンクリート」
建設部門に係る選択科目のうち「鋼構造及びコンクリート以外のもの」			
「農業農村工学」			
電気電子部門に係る選択科目			
「流体機器」又は「熱・動力エネルギー機器」			
機械部門に係る選択科目のうち「流体機器」又は「熱・動力エネルギー機器」以			
「上水道及び工業用水道」			
上下水道部門に係る選択科目のうち「上水道及び工業用水道」以外のもの			
「林業・林産」			
「森林土木」			
「水質管理」			
「廃棄物・資源循環」			
衛生工学に係る選択科目のうち「水質管理」、「廃棄物・資源循環」以外のもの			

	技術部門	選択項目	人 数
	そ の 他 資 格	電気主任技術者	第一種電気主任技術者
第二種電気主任技術者			
第三種電気主任技術者			
電気工事士		第一種電気工事士	
		無線技術士	第一級陸上無線技術士
無線技術士		第二級陸上無線技術士	
		総合無線通信士	第一級総合無線通信士
第二級総合無線通信士			
電気通信主任技術者		伝送交換	
		線路	
浄化槽設備士	—		

その他設計技術者資格

R	専門とする部門	人 数
C	道路 鋼構造及びコンクリート その他	
C		
M		
必ず記入してください		合 計
		実人数
		監理技術者資格者証及び監理技術者講習修了証の所持者数

様式3-1〔令和3・4年度 東日本高速道路株式会社申請用〕

01 区分	1: 新規	2: 更新	3: 業種追加	02 業者コード	
	4: 資格追加	5: 合併等			

競争参加資格審査申請書(調査等)

令和 3・4 年度において、貴社で行われる調査等の契約に係る競争に参加するために必要な資格の審査を申請します。
なお、以下のとおり宣誓するとともに、この申請書及び添付書類の内容については、事実と相違しないことを誓約します。
・令和3・4年度工事等の競争参加資格に関する要領(以下、「要領」という。)第7条に定める欠格要件に該当しないこと。

令和 年 月 日

東日本高速道路株式会社 殿

03 本社(店)郵便番号 - 04 法人番号

フリガナ

05 本社(店)住所

フリガナ

06 商号又は名称

07 役職

フリガナ

代表者氏名

フリガナ

08 担当者氏名

09 本社(店)電話番号

10 担当者電話番号

(内線番号)

11 本社(店)FAX番号

12 電子入札用ICカードの登録番号

13 メールアドレス

(14 代理申請時使用欄)

14 申請代理人 申請代理人郵便番号

申請代理人住 所

申請代理人電話番号

申請代理人氏 名

15 登録を受けている事業

登録事業名	登録番号	登録年月日	登録事業名	登録番号	登録年月日	登録事業名	登録番号	登録年月日
測量業者	号	年 月 日	建築士事務所	号	年 月 日	建設コンサルタント	号	年 月 日
地質調査業者	号	年 月 日	補償コンサルタント	号	年 月 日	不動産鑑定業者	号	年 月 日
土地家屋調査士	号	年 月 日		号	年 月 日	計量証明事業者	号	年 月 日
	号	年 月 日		号	年 月 日		号	年 月 日

様式3-2〔令和3・4年度 東日本高速道路株式会社申請用〕

業者コード		商号又は名称	
-------	--	--------	--

16 調査等実績高

① 競争参加資格 希望業種区分	② 直前2年度分決算		③ 直前1年度分決算		④ 直前2ヶ年間の 年間平均実績高 (千円)	⑤申請希望
	年 月から 年 月まで (千円)	年 月から 年 月まで (千円)	年 月から 年 月まで (千円)	年 月から 年 月まで (千円)		
測量						
地質・土質調査						
環境関連調査						
道路設計						
橋梁設計						
トンネル設計						
その他土木設計						
建築設計						
施設設備設計						
土木施工管理						
補償関連業務						
図面・調書作成						
経済調査						
希望しない調査等の実績高						
合 計						希望業種 数:0

1 調査等実績高については、消費税を含まない金額を記載すること。

2 【申請区分が「業種追加」以外の場合】申請を希望する業種について、最右部(「⑤申請希望」欄)に「○」を記入してください。

【申請区分が「業種追加」の場合】最右部(「⑤申請希望」欄)に、既認定業種には「○」を、今回追加を希望する業種には「△」を記入してください。

様式3-3〔令和3・4年度 東日本高速道路株式会社申請用〕

業者コード	商号又は名称
-------	--------

17 建設コンサルタント及び補償コンサルタント登録業者並びに計量証明事業者の登録部門

建設コンサルタント業務																補償コンサルタント業務						計量証明事業											
1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26	27	28	29	30	31	32	33	34
海岸・河川、海洋	空港	港湾及び電力土木	道路	鉄道	上水道及工業用水道	下水道	農業土木	森林土木	水産土木	廃棄物	造園	都市計画及び地方計画	地質	基礎	土質及びコンクリート	トンネル	施工計画、施工設備及び積算	建設環境	機械	電気電子	土地調査	土地評価	物件	機械工作物	営業補償・特殊補償	事業損失	補償関連	総合補償	濃度測定（大気）	濃度測定（水・土壌）	音圧レベル	振動加速度	特定濃度

18 自己資本額	区分	直前決算時 (千円)
	① (うち外国資本) 株主資本	
	② 評価・換算差額等	
	③ 新株予約権	
	④ 計(P)	

19 損益計算書	税引前当期利益(千円)(S)	
20 貸借対照表	① 流動資産(千円)(m)	
	② 流動負債(千円)(n)	
	③ 固定資産(千円)(Q)	
	④ 総資本額(千円)(R)	

22 外資状況	1 外国籍会社	3 日本国籍会社
	[国名 : _____]	[国名 : _____]
	2 日本国籍会社	(外資比率 : _____ %)
	[国名 : _____]	[国名 : _____]
	(外資比率 : 100%)	(外資比率 : _____ %)

21 経営比率	① 総資本純利益率 (S/R×100)		(%)
	② 流動比率 (m/n×100)		(%)
	③ 自己資本固定比率 (P/Q×100)		(%)

23 営業年数等	① 創業	年 月 日
	② 休業期間又は 転(廃)業の期間	年 月 日から 年 月 日まで
	③ 現組織への変更	年 月 日
	④ 営業年数	年

24 常勤職員の数 (人)	① 技術職員	② 事務職員	③ その他の職員	④ 計	⑤ 役職員等

業者コード

商号又は名称

25 有資格者数(人)

資格名称	人数
1 機械- 機械設計	
2 機械- 材料強度・信頼性	
3 機械- 機構ダイナミクス・制御	
4 機械- 熱・動力エネルギー機器	
5 機械- 流体機器	
6 機械- 加工・生産システム及び産業機械	
7 電気電子- 電力・エネルギーシステム	
8 電気電子- 電気応用	
9 電気電子- 電子応用	
10 電気電子- 情報通信	
11 電気電子- 電気設備	
12 建設- 土質及び基礎	
13 建設- 鋼構造及びコンクリート	
14 建設- 都市及び地方計画	
15 建設- 河川・砂防及び海岸・海洋	
16 建設- 港湾及び空港	
17 建設- 電力土木	
18 建設- 道路	
19 建設- 鉄道	
20 建設- トンネル	
21 建設- 施工計画・施工及び積算	
22 建設- 建設環境	
23 上下水道- 上水道及び工業用水道	
24 上下水道- 下水道	
25 衛生工学- 水質管理	
26 衛生工学- 廃棄物・資源循環	
27 衛生工学- 建築物環境衛生管理	
28 農業- 農業農村工学	
29 森林- 林業・林産	
30 森林- 森林土木	
31 水産- 水産土木	
32 情報工学- コンピュータ工学	
33 情報工学- ソフトウェア工学	
34 情報工学- 情報システム	
35 情報工学- 情報基盤	
36 情報工学- 上記以外	
37 応用理学- 地球物理及び地球化学	
38 応用理学- 地質	
39 環境- 環境保全計画	
40 環境- 環境測定	
41 環境- 自然環境保全	
42 環境- 環境影響評価	
43 機械部門 機械設計	
44 機械部門 材料強度・信頼性	
45 機械部門 機構ダイナミクス・制御	
46 機械部門 熱・動力エネルギー機器	
47 機械部門 流体機器	

資格名称	人数
48 機械部門 加工・生産システム及び産業機械	
49 電気電子部門 電力・エネルギーシステム	
50 電気電子部門 電気応用	
51 電気電子部門 電子応用	
52 電気電子部門 情報通信	
53 電気電子部門 電気設備	
54 建設部門 土質及び基礎	
55 建設部門 鋼構造及びコンクリート	
56 建設部門 都市及び地方計画	
57 建設部門 河川・砂防及び海岸・海洋	
58 建設部門 港湾及び空港	
59 建設部門 電力土木	
60 建設部門 道路	
61 建設部門 鉄道	
62 建設部門 トンネル	
63 建設部門 施工計画・施工及び積算	
64 建設部門 建設環境	
65 上下水道部門 上水道及び工業用水道	
66 上下水道部門 下水道	
67 衛生工学部門 水質管理	
68 衛生工学部門 廃棄物・資源循環	
69 衛生工学部門 建築物環境衛生管理	
70 農業部門 農業農村工学	
71 森林部門 林業・林産	
72 森林部門 森林土木	
73 水産部門 水産土木	
74 情報工学部門 コンピュータ工学	
75 情報工学部門 ソフトウェア工学	
76 情報工学部門 情報システム	
77 情報工学部門 情報基盤	
78 情報工学部門 上記以外	
79 応用理学部門 地球物理及び地球化学	
80 応用理学部門 地質	
81 環境部門 環境保全計画	
82 環境部門 環境測定	
83 環境部門 自然環境保全	
84 環境部門 環境影響評価	
85 一級土木施工管理技士	
86 二級土木施工管理技士	
87 一級建築施工管理技士	
88 一級造園施工管理技士	
89 一級電気工事施工管理技士	
90 一級管工事施工管理技士	
91 一級電気通信工事施工管理技士	
92 第一種電気主任技術者	
93 第二種電気主任技術者	
94 第三種電気主任技術者	

資格名称	人数
95 電気工事士・第一種	
96 APECエンジニア	
97 RCCM 河川・砂防及び海岸・海洋部門	
98 RCCM 港湾及び空港部門	
99 RCCM 電力土木部門	
100 RCCM 道路部門	
101 RCCM 鉄道部門	
102 RCCM 上水道及び工業用水道部門	
103 RCCM 下水道部門	
104 RCCM 農業土木部門	
105 RCCM 森林土木部門	
106 RCCM 造園部門	
107 RCCM 都市計画及び地方計画部門	
108 RCCM 地質部門	
109 RCCM 土質及び基礎部門	
110 RCCM 鋼構造及びコンクリート部門	
111 RCCM トンネル部門	
112 RCCM 施工計画・施工設備及び積算部門	
113 RCCM 建設環境部門	
114 RCCM 機械部門	
115 RCCM 水産土木部門	
116 RCCM 電気電子部門	
117 RCCM 廃棄物部門	
118 RCCM 建設情報部門	
119 測量士	
120 測量士補	
121 一級建築士 ※1	
122 構造設計一級建築士	
123 設備設計一級建築士	
124 二級建築士	
125 建築設備士(建築設備資格者)	
126 建築積算士(建築積算資格者)	
127 環境計量士	
128 環境計量士(濃度関係)	
129 環境計量士(騒音・振動関係)	
130 不動産鑑定士	
131 不動産鑑定士補	
132 土地家屋調査士	
133 司法書士	
134 地質調査技士	
135 補償業務管理士 土地調査部門	
136 補償業務管理士 土地評価部門	
137 補償業務管理士 物件部門	
138 補償業務管理士 機械工作物部門	
139 補償業務管理士 営業補償・特殊補償部門	
140 補償業務管理士 事業損失部門	
141 補償業務管理士 補償関連部門	
142 補償業務管理士 総合補償部門	

資格名称	人数
143 公共用地経験者	
144 伝送交換主任技術者	
145 第二種伝送交換主任技術者(注:旧資格)	
146 線路主任技術者	
147 第一級CATV技術者	
148 第二級CATV技術者	
149 第一級総合無線通信士	
150 第二級総合無線通信士	
151 第一級陸上無線技術士	
152 第二級陸上無線技術士	
153 浄化槽技術管理者	
154 気象予報士	
155 エネルギー管理士	
156 システム監査技術者	
157 システムアーキテクト	
158 プロジェクトマネージャー	
159 ITストラテジスト	
160 ITサービスマネージャー	
161 データベーススペシャリスト	
162 ネットワークスペシャリスト	
163 エンベデッドシステムスペシャリスト	
164 情報処理安全確保支援士	
165 JH又はNEXCO管理員資格B 土木	
166 JH又はNEXCO管理員資格B 建築	
167 JH又はNEXCO管理員資格B 機械	
168 JH又はNEXCO管理員資格B 電気	
169 JH又はNEXCO管理員資格B 通信	
170 JH又はNEXCO管理員資格B 造園	
171 JH又はNEXCO管理員資格C 土木	
172 JH又はNEXCO管理員資格C 建築	
173 JH又はNEXCO管理員資格C 機械	
174 JH又はNEXCO管理員資格C 電気	
175 JH又はNEXCO管理員資格C 通信	
176 JH又はNEXCO管理員資格C 造園	
177 (財)高速道路調査会上級講習修了 土木	
178 (財)高速道路調査会上級講習修了 建築	
179 (財)高速道路調査会上級講習修了 機械	
180 (財)高速道路調査会上級講習修了 電気	
181 (財)高速道路調査会上級講習修了 通信	
182 (財)高速道路調査会上級講習修了 造園	
183 (財)高速道路調査会中級講習修了 土木	
184 (財)高速道路調査会中級講習修了 建築	
185 (財)高速道路調査会中級講習修了 機械	
186 (財)高速道路調査会中級講習修了 電気	
187 (財)高速道路調査会中級講習修了 通信	
188 (財)高速道路調査会中級講習修了 造園	
189 土木学会 特別上級技術者	
190 土木学会 上級技術者	
合計	

※1 一級建築士は、構造設計一級建築士証又は設備設計一級建築士証の交付を受けている者を除く。

業者コード		商号又は名称	
-------	--	--------	--

営 業 所 一 覧 表

番号	営業所名称	郵便番号	所在地	電話番号(上段)	営業区域
				FAX番号(下段)	

- 記載要領**
- 1 本表は、申請日現在で作成すること。
 - 2 「営業所名称」欄には、常時契約を締結する本店又は支店等営業所の名称を記載すること。
 - 3 「所在地」欄には、営業所の所在地を上段から左詰めで記載すること。
 - 4 「電話番号・FAX番号」欄には、上段に電話番号を、下段にFAX番号を記載することとし、市外局番、市内局番及び番号は、「－(ハイフン)」で区切ること。

合併に伴う競争参加資格承継申請書【工事】

令和 年 月 日

東日本高速道路株式会社 殿

【合併後会社】

(住所)

(商号)

(代表者)

令和 年 月 日 付をもって、は、と合併し、
権利義務の一切を承継しましたので、競争参加資格の承継について申請します。

記

1. 合併前会社

	業者コード	商号又は名称	許可番号
存続会社			
解散会社			

2. 合併の理由

3. 申請に伴う提出書類

令和3・4年度工事等の競争参加資格審査事務処理要領第13条に指定のあるとおり

(一部)事業譲渡に伴う競争参加資格承継申請書【工事】

令和 年 月 日

東日本高速道路株式会社 殿

【譲受会社】

(住所)

(商号)

(代表者)

令和 年 月 日 付をもって、 は、 に

し、権利義務の一切を承継しましたので、競争参加資格の承継について申請します。

記

1. 譲渡前会社

	業者コード	商号又は名称	許可番号
譲渡会社			
譲受会社			

2. 事業譲渡の理由

3. 申請に伴う提出書類

令和3・4年度工事等の競争参加資格審査事務処理要領第14条に指定のあるとおり

4. 承継を希望する認定工種

<input type="checkbox"/>	土木工事
<input type="checkbox"/>	土木補修工事
<input type="checkbox"/>	舗装工事
<input type="checkbox"/>	PC橋上部工工事
<input type="checkbox"/>	鋼橋上部工工事
<input type="checkbox"/>	橋梁補修工事
<input type="checkbox"/>	建築工事
<input type="checkbox"/>	電気工事
<input type="checkbox"/>	通信工事
<input type="checkbox"/>	管工事
<input type="checkbox"/>	塗装工事
<input type="checkbox"/>	造園工事
<input type="checkbox"/>	道路付属物工事
<input type="checkbox"/>	機械設備工事
<input type="checkbox"/>	受配電設備工事
<input type="checkbox"/>	交通情報設備工事

会社分割に伴う競争参加資格承継申請書【工事】

令和 年 月 日

東日本高速道路株式会社 殿

【分割後会社】

(住所)

(商号)

(代表者)

令和 年 月 日 付をもって、 は、 に
会社分割し、権利義務の一切を承継しましたので、競争参加資格の承継について申請します。

記

1. 分割前会社

	業者コード	商号又は名称	許可番号
分割渡会社			
分割受会社			

2. 会社分割の理由

3. 申請に伴う提出書類

令和3・4年度工事等の競争参加資格審査事務処理要領第14条に指定のあるとおり

4. 承継を希望する認定工種

<input type="checkbox"/>	土木工事
<input type="checkbox"/>	土木補修工事
<input type="checkbox"/>	舗装工事
<input type="checkbox"/>	PC橋上部工工事
<input type="checkbox"/>	鋼橋上部工工事
<input type="checkbox"/>	橋梁補修工事
<input type="checkbox"/>	建築工事
<input type="checkbox"/>	電気工事
<input type="checkbox"/>	通信工事
<input type="checkbox"/>	管工事
<input type="checkbox"/>	塗装工事
<input type="checkbox"/>	造園工事
<input type="checkbox"/>	道路付属物工事
<input type="checkbox"/>	機械設備工事
<input type="checkbox"/>	受配電設備工事
<input type="checkbox"/>	交通情報設備工事

合併に伴う競争参加資格承継申請書【調査等】

令和 年 月 日

東日本高速道路株式会社 殿

【合併後会社】

(住所)

(商号)

(代表者)

令和 年 月 日 付をもって、は、と合併し、
権利義務の一切を承継しましたので、競争参加資格の承継について申請します。

記

1. 合併前会社

	業者コード	商号又は名称
存続会社		
解散会社		

2. 合併の理由

3. 申請に伴う提出書類

令和3・4年度工事等の競争参加資格審査事務処理要領第13条に指定のあるとおり

(一部)事業譲渡に伴う競争参加資格承継申請書【調査等】

令和 年 月 日

東日本高速道路株式会社 殿

【譲受会社】

(住所)

(商号)

(代表者)

令和 年 月 日 付をもって、 は、 に

し、権利義務の一切を承継しましたので、競争参加資格の承継について申請します。

記

1. 譲渡前会社

	業者コード	商号又は名称
譲渡会社		
譲受会社		

2. 事業譲渡の理由

3. 申請に伴う提出書類

令和3・4年度工事等の競争参加資格審査事務処理要領第14条に指定のあるとおり

4. 承継を希望する認定業種

<input type="checkbox"/>	測量
<input type="checkbox"/>	地質・土質調査
<input type="checkbox"/>	環境関連調査
<input type="checkbox"/>	道路設計
<input type="checkbox"/>	橋梁設計
<input type="checkbox"/>	トンネル設計
<input type="checkbox"/>	その他土木設計
<input type="checkbox"/>	建築設計
<input type="checkbox"/>	施設設備設計
<input type="checkbox"/>	土木施工管理
<input type="checkbox"/>	補償関連業務
<input type="checkbox"/>	図面・調書作成
<input type="checkbox"/>	経済調査

会社分割に伴う競争参加資格承継申請書【調査等】

令和 年 月 日

東日本高速道路株式会社 殿

【分割後会社】

(住所)

(商号)

(代表者)

令和 年 月 日 付をもって、 は、 に
会社分割し、権利義務の一切を承継しましたので、競争参加資格の承継について申請します。

記

1. 分割前会社

	業者コード	商号又は名称
分割渡会社		
分割受会社		

2. 会社分割の理由

3. 申請に伴う提出書類

令和3・4年度工事等の競争参加資格審査事務処理要領第14条に指定のあるとおり

4. 承継を希望する認定業種

<input type="checkbox"/>	測量
<input type="checkbox"/>	地質・土質調査
<input type="checkbox"/>	環境関連調査
<input type="checkbox"/>	道路設計
<input type="checkbox"/>	橋梁設計
<input type="checkbox"/>	トンネル設計
<input type="checkbox"/>	その他土木設計
<input type="checkbox"/>	建築設計
<input type="checkbox"/>	施設設備設計
<input type="checkbox"/>	土木施工管理
<input type="checkbox"/>	補償関連業務
<input type="checkbox"/>	図面・調書作成
<input type="checkbox"/>	経済調査

様式6〔令和3・4年度 東日本高速道路株式会社申請用(経常JV)〕

〇〇経常建設共同企業体協定書

(目的)

第1条 当共同企業体は、建設事業を共同連帯して営むことを目的とする。

(名称)

第2条 当共同企業体は、〇〇経常建設共同企業体(以下「企業体」という。)と称する。

(事務所の所在地)

第3条 当企業体は、事務所を〇〇市〇〇町〇〇番地に置く。

(成立の時期及び解散の時期)

第4条 当企業体は共同企業体として認定を受けた日に成立し、その存続期間は2年とする。ただし、2年を経過しても当企業体に係る建設工事の請負契約の履行後〇箇月を経過するまでの間は、解散することができない。
2 前項の存続期間は、構成員全員の同意を得て、これを延長することができる。

(構成員の住所及び名称)

第5条 当企業体の構成員は、次のとおりとする。

〇〇県〇〇市〇〇町〇〇番地

〇〇建設株式会社

〇〇県〇〇市〇〇町〇〇番地

〇〇建設株式会社

(代表者の名称)

第6条 当企業体は、〇〇建設株式会社を代表者とする。

(代表者の権限)

第7条 当企業体の代表者は、建設工事の施工に関し、当企業体を代表してその権限を行うことを名義上明らかにした上で、発注者及び監督官庁等と折衝する権限並びに請負代金(前払金及び部分払金を含む。)の請求、受領及び当企業体に属する財産を管理する権限を有するものとする。

(構成員の出資の割合)

第8条 当企業体の構成員の出資の割合は、別に定めるところによるものとする。

2 金銭以外のものによる出資については、時価を参しゃくの上構成員が協議して評価するものとする。

(運営委員会)

第9条 当企業体は、構成員全員をもって運営委員会を設け、組織及び編成並びに工事の施工の基本に関する事項、資金管理方法、下請企業の決定その他の当企業体の運営に関する基本的かつ重要な事項について協議の上決定し、建設工事の完成に当たるものとする。

(構成員の責任)

第10条 各構成員は、建設工事の請負契約の履行及び下請契約その他の建設工事の実施に伴い当企業体が負担する債務の履行に関し、連帯して責任を負うものとする。

(取引金融機関)

第11条 当企業体の取引金融機関は、〇〇銀行とし、共同企業体の名称を冠した代表者名義の別口預金口座によって取引するものとする。

(決算)

第12条 当企業体は、工事竣工の都度当該工事について決算するものとする。

(利益配当の割合)

第13条 決算の結果利益を生じた場合には、第8条に基づく協定書に規定する出資の割合により構成員に利益金を配当するものとする。

(欠損金の負担の割合)

第14条 決算の結果欠損金を生じた場合には、第8条に基づく協定書に規定する割合により構成員が欠損金を負担するものとする。

(権利義務譲渡の制限)

第15条 本協定書に基づく権利義務は他人に譲渡することができない。

(工事途中における構成員の脱退に対する措置)

第16条 構成員は、発注者及び構成員全員の承認がなければ、当企業体が建設工事を完成する日までは脱退することができない。

2 構成員のうち工事途中において前項の規定により脱退した者がある場合においては、残存構成員が共同連帯して建設工事を完成する。

3 第1項の規定により構成員のうち脱退した者があるときは、残存構成員の出資の割合は、脱退構成員が脱退前に有していたところの出資の割合を、残存構成員が有している出資の割合により分割し、これを第8条に基づく協定書に規定する割合に加えた割合とする。

4 脱退した構成員の出資金の返還は、決算の際行うものとする。ただし、決算の結果欠損金を生じた場合には、脱退した構成員の出資金から構成員が脱退しなかった場合に負担すべき金額を控除した金額を返還す

5 決算の結果利益を生じた場合において、脱退構成員には利益金の配当は行わない。

(構成員の除名)

第16条 当企業体は、構成員のうちいずれかが、工事途中において重要な義務の不履行その他の除名し得る正当な事由を生じた場合においては、他の構成員全員及び発注者の承認により当該構成員を除名することができる。

2 前項の場合において、除名した構成員に対してその旨を通知しなければならない。

3 第1項の規定により構成員が除名された場合においては、前条第2項から第5項までを準用するものとする（工事途中における構成員の破産又は解散に対する処置）

第17条 構成員のうちいずれかが工事途中において破産又は解散した場合においては、第16条第2項から第5項までを準用するものとする。

（代表者の変更）

第17条 代表者が脱退し若しくは除名された場合又は代表者としての責務を果たせなくなった場合においては、従前の代表者に代えて、他の構成員全員及び発注者の承認により残存構成員のうちいずれかを代表者とすることができるものとする。

（解散後のかし担保責任）

第18条 当企業体が解散した後においても、当該工事につきかしがあったときは、各構成員は共同連帯してその責に任ずるものとする。

（協定書に定めのない事項）

第19条 この協定書に定めのない事項については、運営委員会において定めるものとする。

〇〇建設株式会社外〇社は、上記のとおり〇〇経常建設共同企業体協定を締結したので、その証拠としてこの協定書を〇通作成し、各通に構成員が記名捺印し、各自所持するものとする。

令和 年 月 日

〇〇建設株式会社
代表取締役 ○ ○ ○ ○ 印

〇〇建設株式会社
代表取締役 ○ ○ ○ ○ 印

委任状

(受任者)

住 所

登録番号又は法人番号

氏 名

電話番号

私は上記の者を代理人と定め、東日本高速道路株式会社の競争参加資格審査の申請について次の権限を委任します。

(委任事項)

1. 申請書類の作成
1. 申請代理
1. 記載事項の訂正

令和 年 月 日

(委任者)

住 所

商号又は名称

代表者氏名

様式 9 (競争参加資格非認定通知書)

郵便番号
住所
業者コード
業者名
役職 代表者名 殿

東日本高速道路株式会社
代表取締役社長 小島 徹

令和 3・4 年度 競争参加資格非認定通知書

貴社から競争参加資格審査申請のあった次の資格については、下記の理由により、競争参加資格を認定しないこととしましたので、お知らせします。

工事種別	非認定	業種区分	非認定
土木工事	*	測量	*
土木補修工事	*	地質・土質調査	*
舗装工事	*	環境関連調査	*
PC上部工工事	*	道路設計	*
鋼橋上部工工事	*	橋梁設計	*
橋梁補修工事	*	トンネル設計	*
建築工事	*	その他土木設計	*
電気工事	*	建築設計	*
通信工事	*	施設設備設計	*
管工事	*	土木施工管理	*
塗装工事	*	補償関連業務	*
造園工事	*	図面・調書作成	*
道路付属物工事	*	経済調査	*
機械設備工事	*		
受配電設備工事	*		
交通情報設備工事	*		

非認定理由 _____

令和3・4年度 競争参加資格審査変更届(工事)

令和 年 月 日
東日本高速道路株式会社 殿

業者コード 【 】
法人番号 【 】
郵便番号 【 】
住 所 【 】
商号又は名称 【 】
代表者氏名 【 】

下記のとおり有資格者登録情報に変更があったので、本様式記載の変更届記載要領に同意のうえ、申請します。

1. 変更の内容

変更事項	変更前	変更後	変更年月日

2. 変更事項に係る添付書類名

--

3. 申請担当者又は代理人の連絡先記載欄(この変更届について、確認が必要な場合にご連絡させていただくことがあります)

--

【変更届記載要領】

- ※「変更届のご案内」をご確認のうえ、本様式と添付書類をPDF形式で1つのファイルにまとめ、電子メールにより申請してください。
- ※ 本様式への押印は不要です。
- ※ 登録工種の取下げを行う場合には、当社の認定工種(土木工事、土木補修工事…etc)で記載してください。
- ※ 商号又は名称、代表者氏名及び住所については、カタカナでフリガナを付してください。

令和3・4年度 競争参加資格審査変更届(調査等)

令和 年 月 日
東日本高速道路株式会社 殿

業者コード 【 】
法人番号 【 】
郵便番号 【 】
住 所 【 】
商号又は名称 【 】
代表者氏名 【 】

下記のとおり有資格者登録情報に変更があったので、本様式記載の変更届記載要領に同意のうえ、申請します。

1. 変更の内容

変更事項	変更前	変更後	変更年月日

2. 変更事項に係る添付書類名

--

3. 申請担当者又は代理人の連絡先記載欄(この変更届について、確認が必要な場合にご連絡させていただくことがあります)

--

【変更届記載要領】

- ※「変更届のご案内」をご確認のうえ、本様式と添付書類をPDF形式で1つのファイルにまとめ、電子メールにより申請してください。
- ※ 本様式への押印は不要です。
- ※ 登録業種の取下げを行う場合には、当社の認定業種(測量、地質・土質調査…etc)で記載してください。
- ※ 商号又は名称、代表者氏名及び住所については、カタカナでフリガナを付してください。

適用除外誓約書

東日本高速道路株式会社 殿

(住所)
(商号又は名称)
(代表者氏名)

(担当者氏名)
(担当者電話番号)

別紙の理由により、当社は〇〇〇保険法第〇〇条に規定する届出の義務を有する者には該当しません。
この誓約が虚偽であり、又はこの誓約に反したことにより、当方が不利益を被ることとなっても、異議は一切申し立てません。
以上のことについて、誓約します。